

実は、消防団員やっています！

入団1年目の
団員に
聞きました！

interview



“「地域のために何かしたい」
その思いが
消防団への一歩に”

南野中分団
菊地 さん



消防団に入ったきっかけを教えてください

地域の役に立ちたい！
自治会活動から消防団へ

ももとは大阪市内に住んでいましたが、結婚を機に四條畷市に引っ越してきました。地元のお祭りなどに子どもと一緒に参加するうちに、運営しているのが年配の人ばかりだと気付いて、自分にも何かできることがあるかもしれないと思い、自治会に入りました。その活動を通じて消防団の団長と知り合い、入団を誘っていただきました。最初は自治会と両立できるか不安もありましたが、この地域に約10年住んでいますし、「地域の役に立ちたい」という気持ちもあって、思い切って入ることにしました。「大阪府消防大会」(9月7日開催)への出場という目標をいただいたのも、大きな後押しになりました。入団したときは家族もびっくりしていましたが、今では制服に着替えると「今日は消防団の日やね。いってらっしゃい！」と送り出してくれるようになりました。



消防団ではどのような活動をしていますか？

地域の安全を支える日々の活動

火災や風水害などの際に出動して、消火や救助活動にあたることもありますが、平常時は、地域を巡回して「火の用心」を呼びかけたり、放水訓練を行ったりしています。ほかにも、防火指導や応急手当の普及活動など、多岐にわたる活動があります。

生活スタイルに合わせて
参加できる柔軟な体制

訓練は基本的には月1回ですが、今は消防大会を控えていて、週3回の練習が続いています。(※9月取材時点)少しハードですが、やりがいは大いです。終わったあとに団員で居酒屋に行くのも密かな楽しみのひとつです(笑)。

最近では、行方不明者捜索の要請があり、消防署と連携して山での捜索が行われました。私はそのとき都合が合わず出動できなかったのですが、団員それぞれのタイミングで対応できる体制があるので助かります。また、建築業を自営でやっているのですが、スケジュールをある程度自分で調整できるのもありがたいですね。遠方での仕事が終わってから訓練に向かうなど、体力的に大変なときもありますが、「今日は訓練の日！」と切り替えることで、仕事とのメリハリがつくようになりました。



comment

消防団は消火活動だけでなく、水害対策や地域イベントの安全対策まで幅広い活動があります。仕事や家庭の都合に合わせて参加でき、仲間と協力しながら取り組む時間は前向きな力にもなります。

南野中分団
分団長 西川 さん



消防団に入って、一番変わったと感じることは？

仲間とのつながりで広がる
地域の輪

防災への意識は確実に変わりましたね。消防車や救急車の音が聞こえると、つい反応してしまいます。

それから、地元出身ではないので知り合いもほとんどいなかったのですが、消防団に入ったことで人とのつながりが広がりました。30～60代まで幅広い年齢層の団員がいて、仕事やプライベートのことも話せるような仲間ができたのは大きいですね。今は消防大会に向けた訓練のために消防署や市役所、他の分団の皆さんからもサポートをいただいている、本当にありがたいです。地域全体で応援してもらっていると感じる瞬間が多く、とても励みになっています。普段の生活では出会えないような人たちと一緒に取り組めるのも、貴重な経験ですね。



消防団に入ると地域とのつながりが自然と広がります。子どもたちに放水や消防車試乗などの体験で喜んでもらえるのも、大きなやりがいです。地域を守る大切な活動ですが、仲間と楽しみながら続けられる活動でもあります。ぜひ気軽に門を叩いてください。



火災や地震など、いつ起こるかわからない災害。地域の安全を守るために、活動しているのが消防団です。普段はそれぞれの仕事や生活を送りながら、いざというときには現場に駆けつけ、消火や救助、啓発活動など地域を支えています。特集を通じて消防団の活動を知り、地域の安全を守る仲間として一歩を踏み出してみませんか。

もっと知りたい！

消防団 Q & A

Q 消防団員と消防官の違いは？

A 消防団員は非常勤特別職の地方公務員、消防官は地方公務員

消防団員は普段別の仕事をしつつ、火災や災害発生時に出動し消火や避難誘導など地域の安全を守ります。消防官は、消防・救急、救助活動などを専門に行う職業です。

Q 女性も消防団で活躍できますか？

A 多くの女性団員が所属し活躍しています！

本市の消防団は、団員数162人のうち女性団員は10人です。団員は各家庭を回って住宅防火の訪問活動を行ったり、幼年消防クラブなどで紙芝居を使った防災教育や広報啓発活動に取り組んだりしています。



女性分団
分団長 田中 さん

地域を守る仲間として一緒に活動してみませんか？

消防団員を募集中！

入団資格 18歳以上の健康な人で市内在住・在勤の人

詳しくはこちら



入団の流れ

- 1 申し込み・基本情報の確認
- 2 住所または在勤場所の分団長との面談・説明
- 3 入団手続き
- 4 健康診断・制服採寸
- 5 正式入団

もしものために / 消火器の使い方を知っておこう！

火事が起きたときは、まず大きな声で周囲に知らせましょう。そのうえで「119番通報・初期消火・避難」が大切です。特に初期消火には消火器が非常に有効です。いざというときに慌てないように、正しい使い方を覚えておきましょう。

今回教えてくれたのは…
大東四條畷消防本部
なか 予防課 中さん



1

火元から3～5mの位置に運ぶ ※屋外では風上に運ぶ

POINT レバーの下を持つと誤って消火薬剤を噴射することなく安定して運べます。

2

安全ピンを引き抜く

POINT 移動を終えてから安全ピンを抜きましょう。

消火器を使う前に！

まずは逃げ道の確認を

3

ホースを外し火元に向ける

POINT 炎の先ではなく、火の根本に狙いを定めます。

4

レバーを強く握る

POINT 消火薬剤を燃えている物にまんべんなくかける。力が弱い人はレバーを押すイメージで。

備えて守る 避難・消火・点検のススメ

避難・消火の目安

炎や煙が自身の身長や天井に達したら、消火はやめて避難してください。



消火器の購入場所・処分方法

購入 ホームセンターで手軽に購入できます。

処分 消火器リサイクル推進センター ☎ 03(5829)6773に問い合わせてください。回収には別途費用がかかります。

注意 消防署では点検・回収・処分は行っていません。

定期的な点検が大事！

消火器の耐用年数は5～10年。傷やサビ、ホースにひび割れがある場合は、買い替えましょう。

保管場所

消火器はすぐに使える場所に、湿気や高温を避けて適切に保管しましょう。

保存版

定期的にチェック！

住宅用火災警報器の作動確認

点検方法

ボタンをおす

または

ひもを引く

ピーピーピー

音声や警報音が出ればOK

POINT

- ✓ 故障・電池切れに注意！年2回を目安に作動確認を行いましょう
- ✓ 交換目安は10年ですが、故障や電池切れの場合は本体ごと交換してください
- ✓ お手入れ方法
 - ・中性洗剤を薄めたもので軽く拭く ※水洗いや有機溶剤は使用しない
 - ・ほこりは掃除機やモップで軽く取り除く

※点検方法はメーカーごとに異なるため、必ず取り扱い説明書で確認してください



11.9 [日]
▶ 15 [土]

もしものに備える / 秋の火災予防運動

スローガン

「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」

いのちを守る4つの習慣

1. 寝たばこは絶対にしない、させない

2. ストープの周りに燃えやすいものを置かない

3. コンロを使うときは火のそばを離れない

4. コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

防火啓発キャンペーン

大東市民音楽隊の演奏、新キャラクター「よっしー」登場、防火啓発物の配布など

日時 11月9日(日)
11時～12時

場所 大東市 ポップタウン住道
オペラパーク(スペイン広場)



ふれあい消防フェア

乗車体験、廃棄ホースで財布作り、車両見学など

日時 11月29日(土)10時～12時

場所 大東四條畷消防本部 大東消防署

定員 先着20組程度

申込 10月20日(月)～



四條畷市・大東市のイベントです。皆さんぜひお越しください。

詳しくはこちら

